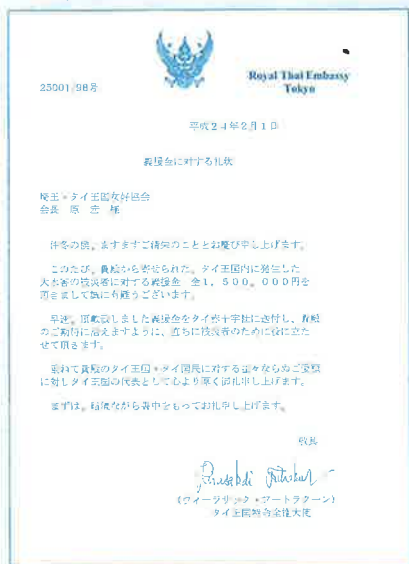


さわてい 埼玉王

▼駐日タイ王国大使より届いたお礼の文書



▲ウィーラサック・フートラクーン駐日タイ王国大使に義捐金を渡す原会長

タイ洪水義捐金を大使館へ 法人・個人会員より150万円

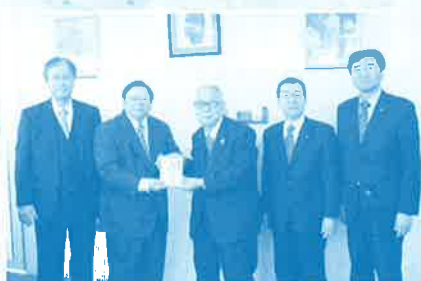
昨年、タイで大規模な洪水被害が発生し、当会では、昨年12月、文書で会員に寄付を呼びかけました。その結果総額で150万円もの義捐金が集まりました。

そこで、1月25日、原会長が、事務局員と共に都内のタイ王国大使館を訪れ、義捐金をウィーラサック・フートラクーン駐日タイ王国大使に手渡しました。

会長は、洪水のお見舞いを述べると共に、昨年3月の東日本大震災に対して、タイからの人道支援や発電機の無償貸与について感謝の言葉を伝えました。これに対し同大使は義捐金へのお礼と共に、当会の教育施設建設や「草の根外交」活動に対して感謝を述べました。また当会の次回総会へ出席し、直接会員の皆さんにお礼を伝えたいと話しました。



▲大使と原会長



▲同行した事務局員と共に記念撮影



会長
原宏

インラック首相と面会

昨年3月の東日本大震災に続き、タイ王国の洪水被害。この1年は両国にとって試練の年となりました。直接、あるいは間接に何らかの影響を被った会員の方々も多かったのではと推察致しております。特に法人会員の皆様は、タイに工場を持つなどの関係にある方も多く、洪水被害では大きな影響を受けられたことと思います。

そうした中、3月6日から4日間、タイ王国のインラック首相が、洪水危機後の2国間の関係強化と日本企業の信頼回復のために来日しました。そして同8日に行われたレセプションに私も出席致しました。

インラック首相は大変な過密スケジュールにも関わらず、私との時間をとってくださいました。これは当会のこれまでの活動が広く評価されているものと、意を強く致しました。これはひとえに会員の皆様の方の結集の証であります。心より感謝申し上げます。

また洪水被害への義捐金募集にも多くの会員の皆様よりご協力をいただきましたこと御礼申し上げます。現在、次の学校建設に向けて、候補地の調査を西條顧問のご協力を得て進めております。今後共会員の皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

インラック首相来日！ 原会長記念式典に出席



▲タイ式挨拶を交わすお二人

▲インラック首相と原会長、右後方がウィーラサック・フートラクーン駐日タイ王国大使

去る3月6日から4日間、タイ王国のインラック・シナワット首相が来日しました。これは昨年発生した洪水被害からのタイの復旧・復興が、日タイ双方の経済界にとって大きな関心事項となっており、両国が協力しながら洪水対策を進めていくことを確認し合うためで、首脳会談等で意見交換が行われ、「恒久的な友情の絆に基づく戦略的パートナーシップに関する日タイ共同声明」が出されました。インラック首相は就任後初来日のため、「タイ投資委員会（BOI）」・「在京タイ王国大使館」・「タイ政府観光庁」・「タイ商務省」が主催し、首相来日記念レセプション「タイ・ナイト」が8日、都内「ホテルオークラ」で開かれ、当会の原会長も出席されました。レセプションは1,000名を超す人が参集し盛大に行われました。

レセプションに先立ち、原会長は、ウィーラサック・フートラクーン駐日タイ王国大使に別会場に案内され、同首相に紹介されました。原会長はタイ王国の洪水被害にお見舞いを述べると共に、東日本大震災に対し、迅速に大型発電機を提供していたいただいたことに、心から感謝の念を伝えました。



▲インラック首相の来場を待つ皆さん

この日、同首相は宮城県名取市を訪問し、犠牲者への追悼を行うなど過密な日程でした。その中で、原会長との時間を取られたことは、当会の活動が国レベルで高く評価されていることを示すものでした。

入場
無料

タイフェスティバル

5月12日(土) 13日(日) 10:00~20:00

見

ど

こ

ろ

食

べ

ど

こ

ろ

タイからの出店

タイの果物、銀製品、アクセサリー、シルク製品、スパ製品、セラドン焼きetc.

物販

タイ料理の食材が安い。フルーツ、野菜、手芸用品も。

ドリンク

タイのビールやタイ・フルーツジュースを片手にタイ料理をどうぞ。

タイ料理

東京とその近郊の営業許可を持つレストランが出店。本格的なタイ料理を気軽に食べよう。

場所 渋谷区代々木公園イベント広場

JR原宿駅から徒歩10分、地下鉄千代田線明治神宮前駅、代々木公園駅から徒歩7分

調査進む次期学校建設事業

当友好協会の事業の柱の一つである教育施設建設事業。現在第7次に向けて、調査が進められています。

西條当会顧問は、事務局と相談し、3月12日、タイチェンマイ県のバンジャムラン校を訪問し、現地調査を行いました。同校はチェンマイ県とメーホンソン県の県境近くにあり、チェンマイから車で4時間、タイの最高峰ドイインタノンの真北にあたる山岳地域にあります。

同校は小、中学校を併設していて、生徒数は305名、教員数は14名、寄宿生が38名い

ます。ほとんどがカレン族で、10名のリス族がいます。

西條顧問の話によると、中学校は13年前に建てられた2階建ての校舎で問題はなさそうでしたが、小学校校舎はバラック建てのよう なみすばらしい木造校舎で、そのアンバランスに驚いたそうです。

西條顧問は、面会した同校理事会代表から、小学校の校舎の建築を強く希望され、地域をあげて取り組む強い姿勢を感じたと話しています。当会では西條顧問の調査結果に基づいて、役員会で検討していくことにしています。



▶手前が小学校校舎、右奥が中学校校舎 ▶理事会代表と面談する西條顧問



▶現在、図書館を建設中。この隣に小学校建設を希望している

覚えて
いますか？

神戸大学大学院を卒業

3年前の第11回総会で、「日本留学から学んだこと」と題して講演をした、コムサツク氏を覚えていますか。7年前にタイ政府派遣留学生として来日し、大学3年在学中に講演をしていただきました。

大学卒業後、神戸大学大学院法学研究科（政治学専攻）に進学し、この3月に優秀な成績で同大学院博士前期課程を卒業しました。

神戸では、研究の傍ら、中国語を学ぶなど猛烈に忙しい日々を過ごしたそうです。また市のカルチャーセンターで、タイ語の講師を1年半務めたそうです



▲卒業証書を手

が、その際、クンユアムで日本語を教えるボランティアをしていたという人がいて、人のつながりに感動したとも話していました。

そして、今春に日本の某大手素材メーカーに就職し、現在実習を受けている最中です。外交官になって日タイ両国のために働く道も考えたそうですが、ビジネスを通じて両国の役に立つことに、より魅力を感じたと話していました。

講演では、日本での体験を若者ならではの嗅覚と感性で分析し、聴く人に新鮮な驚きを与えました。そして日本とタイ王国の架け橋になりたいと熱い口調で話していました。コムサツク氏のこれから大いに期待しましょう。



▲3年前、講演当時のコムサツク氏

王国友好協会

タイにアクセス

会員
VOICE

草の根活動の継続を

川越市
根生雄勝 さん



昨年2月、親善訪問に参加し、初めてチェンマイ、メーホンソンを訪れました。埼玉県国際課長在職中、土屋前知事が、「民間の草の根外交」に力を入れ、原会長にタイの友好協会を作るようお願いしていた頃がなつかしく思い出されました。

民間レベルでの草の根交流は、継続することがなかなか難しいものですが、当協会は、現在も立派な交流を続けています。教育関連施設、図書館などの施設や机、イス、文房具等々を寄贈し続けています。草の根の交流をいつまでも続けていかなければならないと思っています。

フェアウェルパーティ開催 埼玉県庁タイ王国交流応援団

埼玉県企業局が受け入れ、1月23日から12日間、タイ地方水道公社から4名の研修生が来日し、水処理技術の講義や浄水場、水関連企業の現場視察など、多岐にわたる研修を受けました。

研修を終え、帰国を前にした2月2日、さいたま市でフェアウェルパーティが開かれ、埼玉県庁タイ王国交流応援団の特別顧問を務める原会長が出席しました。

原会長は出席者を代表して、挨拶に立ち、研修生を慰労、激励しました。



▲パーティ風景



▲記念品を渡す原会長

タイのマンゴー あらかると



マンゴーは日本人に人気の果物ですが、タイ人にも幅広い人気があり、まだ青い時の実は、サラダや料理に、熟した果実は果物として食べられています。果実の他、若葉も食べたり、お茶にしても飲んだり、また、大きくなった木は木陰を作るので、庭に植える家庭も多いそうです。

タイのマンゴー収穫量は年間246万トン。1年中取れます。品種も多く、特定地域でしか作られていないものや卵より小さいものなどもあるそうです。

日本で売られているのは、ゴールドマンゴー、イエローマンゴーと呼ばれる熟すと甘いナムドクマーと松明の匂いがするマハーチャノックという2品種が主。5月12、13日開催のタイフェスティバルでは是非お楽しみください。

第14回総会開催

下記の要領で総会を開催します。
ぜひご出席ください。

日時 7月2日(月)
15:30~16:50 総会・講演会
17:00~19:00 懇親会
場所 川越東武ホテル

川越市脇田町29-1 ☎049-225-0111

※会員の皆様には、別途ご案内を送付致します。



▲昨年の懇親会風景

編集後記

●タイの洪水は、日本の濁流を伴う洪水とは大違いです。国民性にも違いが生じるのも分かった気がしました。

●タイのマンゴー、タイ料理とともにタイ・フェスティバルにて是非楽しんでください。

埼玉・タイ王国友好協会ホームページ

URL:<http://www.saitama-thai-fa.ecnet.jp/>

●会員増強にお役立て下さい

会 員 募 集

年会費 法人会員 2万円 問い合わせ TEL:049-247-5428
個人会員 2千円 FAX:049-246-2118

(武州ガス(株)内)